

がんまき 議会だより

第117号

令和3年8月1日号



未来へのメッセージが込められた
タイムカプセル

TOPICS

議長・副議長挨拶・議会日誌	2
議会構成	3
第1回臨時議会・6月定例議会	4～6
議決結果	7
一般質問・新型コロナウイルス感染症対策	8～13
新常任委員会紹介	14

新しい議会構成が
決まりました!

議長の挨拶



議長 吉中 隆昭

町民の皆様には、日頃から町議会に対しご理解とご協力をいただき、心から感謝とお礼を申し上げます。

この度、令和3年度第1回臨時議会において議会議長に就任することになりました吉中隆昭です。

さて、世の中は昨年より引き続き新型コロナウイルスや変異株が猛威をふるい国民の生活をおびやかしています。この重大な危機を乗り切るためには上牧町住民が一致団結してウイルス感染拡大防止策としてワクチン接種を1日も早く済ませ「感染しない・感染させない」上牧町を作り、ウイルス感染が終息するまで我慢しましょう。

我々議会としては、議員と理事者はお互い知恵を出し協力し合う議会であるべきだと思っています。

そのために私は議長として、中立の立場でバランスの取れた議会運営に徹しますので町民皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

副議長の挨拶



副議長 遠山 健太郎

この度令和3年第1回臨時議会におきまして、選挙の結果、令和2年度に引き続き副議長に就任させて頂きました遠山健太郎です。

令和2年度はまさに町側と一体となり『新型コロナウイルス感染症対策』に奔走した一年となりました。臨時議会も多く開催され、町側からは町独自の対策等を都度詳細に説明して頂き、議会としても十分精査の上、慎重審議に努めて参りました。一方、住民の皆様への『情報提供』『情報共有』という点からは、対面での議会報告が叶いませんでしたが、初の試みとしてオンラインによる議会報告会を実施しました。令和3年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応に奔走する一年となりますが、まずは町との情報共有に努め、『上牧町議会基本条例』の主旨に則り、町民の皆様、行政、そして議会の三者で協働しながら議会運営の一助の役を全力で果たす所存です。

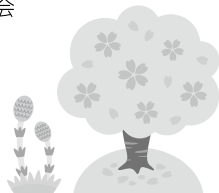
本年一年間どうぞよろしく願いいたします。

議会選出監査委員 富木つや子

議会日誌

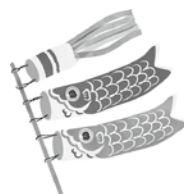
4月

- 2日 広報委員会
- 9日 広報委員会
- 11日 人権を確かあう日
- 21日 葛城人権擁護委員協議会総会



5月

- 6日 議会運営委員会
- 10日 第1回臨時会
- 13日 町シルバー人材センター理事会
- 14日 王寺周辺広域市町村圏議長会総会
- 17日 北葛城郡町議会議長会
- 20日 静香苑協議会理事会



6月

- 9日 議会運営委員会
- 11日 第2回定例会(初日) 広報委員会
- 14日 文教厚生委員会
- 15日 議員懇談会 総務建設委員会 原水爆禁止国民平和大行進
- 17日 一般質問(5名)
- 18日 一般質問(4名)
- 19日 第2回定例会(最終日)
- 25日 社会福祉協議会評議員会 社会福祉協議会理事会
- 29日 ごみ処理問題特別委員会
- 30日 上牧町総合計画等審議会



新しい議会構成が決まりました

委員会の役割

「そもそも委員会って何をしているの?」という声もありました。
改めてご紹介します。

上牧町議会の委員会構成はこうなっています。



上牧町議会



< 委員会構成 >

総務建設委員会

委員長 牧浦 秀俊 副委員長 上村 哲也
委員 あずま初子 委員 木内 利雄
委員 ひがし充洋 委員 吉中 隆昭

文教厚生委員会

委員長 富木つや子 副委員長 服部 公英
委員 遠山健太郎 委員 竹之内 剛
委員 康村 昌史 委員 石丸 典子

議会運営委員会

委員長 ひがし充洋 副委員長 竹之内 剛
委員 牧浦 秀俊 委員 服部 公英
委員 富木つや子 委員 康村 昌史

ごみ処理問題特別委員会

委員長 ひがし充洋 副委員長 竹之内 剛
委員 あずま初子 委員 上村 哲也
委員 服部 公英 委員 石丸 典子

財政問題特別委員会

委員長 ひがし充洋 副委員長 牧浦 秀俊
委員 上村 哲也 委員 木内 利雄
委員 富木つや子 委員 康村 昌史

広報委員会

委員長 竹之内 剛 副委員長 あずま初子
委員 遠山健太郎 委員 上村 哲也
委員 牧浦 秀俊 委員 康村 昌史
委員 石丸 典子

議会IT会議

キャプテン ひがし充洋 サブキャプテン 竹之内 剛
委員 遠山健太郎 委員 牧浦 秀俊
委員 富木つや子 委員 木内 利雄

第1回臨時議会(5月10日)

上牧町水道事業給水条例の一部改正

問 住民負担の軽減策として、水道料金の従量料金が20円引き下げられるが、20円の根拠と影響額は。

答 単年度の利益剰余金約6000万円を活用する。影響額は、2300万円強と見込んでいる。

令和3年度一般会計補正予算(第2回)

小中学校ICT事業について

問 GIGAスクール(児童、生徒に1台のパソコン配備)支援員2人配置523万円の目的は。当初予算での、GIGAスクールサポーター1人180万円との違いは何か。

答 今回の予算では支援員が各校を年28回訪問し、児童生徒・教員のサポートを行う。スクールサポーターは、教職員をサポートするもので初期設定やルールづくりで3カ月間の業務である。

学校園自動水栓改修工事について

問 感染防止対策事業2600万円で、保育所・幼稚園・小中学校の水栓502箇所の自動化が行われる。材料の調達はどうか。

答 3~4カ月かかる。

固定資産評価員の選任

阪本 正人さん (新任)

☆専決処分報告

上牧町国民健康保険税条例の一部改正

上牧町介護保険条例の一部改正

コロナ感染症で収入が減少したことによる保険税(国保)・保険料(介護)の減免が、令和3年度も実施されます。

以上採決の結果、全議員異議無く可決しました。

総務建設常任委員会報告



上牧町附属機関設置条例の一部改正

問 町営住宅等運営基本方針策定委員会の委員に議員が選任された場合の報酬は。

答 特別職の職員が他の職員の職を兼ねる場合には、他の職員の職に対する給与は支給しない。

令和3年度一般会計補正予算(第3回)

議場及び委員会室設備更新工事

更新工事2700万円について、コロナ禍の中で、更新すべきかと意見がありました。

奈良テレビ放送「映像で見る主要施策」

問 この事業に至った経緯は。

答 奈良テレビからの企画で、タウンミーティング等が中止の為、町の施策や、PR等を町外にも発信する事で、上牧町の好感度や認知度の向上を計りたい。テレビ番組だけではなく、製作後データをいただけるので、イベントや行事等、様々な部分で放映していく。

押印省略等例規整備支援業務

問 押印省略は国の施策だが、国の補助金は。

答 補助金等を探したが、該当するものはなく一般財源で実施する。

町制50周年記念事業費

問 町制50周年記念事業費が補正計上されているが、その事業の主旨、内容はどのようなものを想定されているのか伺う。

問 本町は2022年(令和4年)12月1日に町制施行50周年を迎える。その記念すべき節目の年を、夢と希望を次世代へとつなぐ新たなスタートの年として、全町をあげてその機運を高めるとともに、諸行事を通じて町内外に本町の認知度、好感度を高め、未来を見据えたまちづくりにつなげる記念行事としたい。

問 50周年記念のオープニングセレモニーとして庁舎前のタイムカプセルを開けてはどうか。

答 記念式典として検討する。

問 絵本制作の計画に至った経緯と何歳位を対象に制作するのか。児童たちへの配布は。

答 未来を担う子供たちの郷土愛を育む学習のための絵本制作(1000冊予定)を行う。対象は町内の小学校・幼稚園・保育所での読み聞かせの教材として、県・近隣の市町村の図書館、社会福祉協議会、病院等にも配布予定。

問 様々なイベント等、検討されると思うが、予算化される前に議会への報告は可能か。

答 詳細が決まり次第、報告していく。

コミュニケーション支援事業

問 聴覚障がい者の各種相談の為、2000年会館に週1回、手話通訳者を設置するが、本庁にも必要で、リクエスト方式が良いのでは。

答 初めての試みなので、利用状況など様子を見て検討していきたい。

貸出用車いすの購入について

問 貸出用車いすの現状と計画は。

答 現在、本庁と2000年会館に4台ずつある。今回購入する5台は、本庁に1台、2000年会館に4台設置する。

子育て世帯生活支援特別給付金事業(ひとり親世帯以外分)

令和3年度分非課税世帯に対して子ども1人5万円を支給する。

問 周知の方法と対象者は。

答 チラシ等作成し、広報やホームページ等で周知を行う。対象者は318名である。

子育て世代包括支援センター事業費

問 委託料増額の要因は。

答 子育て世代包括支援センターの保健師が産休に入るため人材派遣会社に募集を依頼した。

ささゆり公園整備について

問 砂場設置に至った経緯と、安全対策・衛生管理は。

答 ささゆり台地区は、低年齢層の児童も多く、公園の利用頻度が高いため、砂場設置の自治会要望等もあり設置に至った。看板設置や施設の保守点検等、担当者の定期的な巡視巡回等も行なう。



砂場設置予定のささゆり公園

以上採決の結果、
全委員異議無く可決するものと決しました。

委員会に付託しなかった議案

令和2年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

問 巡回車両更新事業繰り越しの要因は。

答 車両の後部部分の改造が間に合わなかった。

問 焼却場解体事業今後の予定は。

答 7月末に設計が完了し、9月以降に施工予定。

問 道路冠水防止事業繰り越しの要因は。

答 施工箇所が通学路や近隣の唯一の使用道路の為、協議等が増え、工期内に収まらなかった。

問 史跡上牧久渡古墳群整備事業の進捗状況は。

答 開発許可申請に関わる隣接者との立会等の段階である。

固定資産評価審査委員会委員の選任

吉村 博行さん (再任)

以上採決の結果、全議員異議無く可決しました。

文教厚生常任委員会報告



令和3年度介護保険特別会計補正予算(第1回)

問 令和3年8月に介護保険制度が改正されるが、主な改正内容の説明を。

答 食費居住費の助成(特定入所者介護サービス費)について、ショートステイを利用した際と在宅で介護を受ける際の公平性等の観点から、負担能力に応じた負担となるように改正される。その他、高額介護サービス費の見直しなどが主な改正点である。

令和3年度水道事業会計補正予算(第2回)

問 機構改革で水道部がなくなったが職員体制は。

答 上下水道課として庶務係と工務係があり現在10名体制である。

問 水道の名義変更手続きに水道庁舎まで行くのが大変との声があるが支援策は。

答 来庁が原則であるが、出向くことも指導する。

不燃ごみ等中継施設建設工事請負契約の締結

※契約内容等については下記ごみ処理問題特別委員会の記事を参照ください。

問 工事の安全対策や施設の概要について。周辺自治会に対して、必ず工事着工前に工事内容等を説明し、理解をして頂いた上で着工してほしいがどうか。また議会へもごみ処理問題特別委員会へ情報提供を求める。

答 通学路という事は認識しているので、警備員を配置しテレビカメラも配置する等安全対策は万全を尽くす。周辺自治会に対しては自治会役員等を通じてしっかり説明をさせて頂く。ごみ処理問題特別委員会へは日程調整し情報提供を実施する。

問 隣接土地を区域に編入する関係での追加工事の有無は。

答 隣接土地を編入することにより擁壁工事がなくなるなどの変更が生じる。追加工事や契約金額の変更等があれば都度議会に対し説明をするつもりである。

令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第1回)

令和3年度下水道事業特別会計補正予算(第1回)

以上採決の結果、
全委員異議無く可決するものと決しました。

ごみ処理問題特別委員会報告

上記6月議会の審議を受け、令和3年6月29日(火)11時より第3回ごみ処理問題特別委員会が開催され、以下の審議が行われました。

①不燃ごみ等中継施設建設工事について

- ・契約の概要 工事場所:上牧町大字上牧地内
契約金額:6億3030万円(税込み)
契約相手方:村本建設(株)奈良本店
- ・工事期間 令和3年6月23日～令和4年3月31日
原則日曜日は全休
- ・安全対策 施工時には警備員を常駐させる。
工事現場入口にカメラやモニターを設置する。
朝の通学時間帯は工事車両の通行を実施しない等の説明がありました。

②プラスチックごみ回収用の袋について

本来透明な袋でのみ回収としていましたが、今までの住民の皆様の意識向上等の観点も踏まえ、今後は**半透明の袋でも回収**することになりました。詳細は8月の上牧町広報に掲載されます。



建物イメージ図

令和3年第1回 臨時会の議決結果

(令和3年5月10日)

○賛成 ●反対 ー除斥 ×棄権 空白は欠席

議案名	議決結果	遠山健太郎	東初子	上村哲也	牧浦秀俊	竹之内剛	服部公英	富木つや子	康村昌史	木内利雄	石丸典子	東充洋	吉中隆昭
専決処分報告について 上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に 加わりません
専決処分報告について 上牧町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について 上牧町税条例等の一部を改正する条例について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について 令和3年度上牧町一般会計補正予算(第1回)について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町附属機関設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度上牧町一般会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度上牧町水道事業会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町固定資産評価員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

令和3年6月 定例会の議決結果

(令和3年6月11日~6月23日)

○賛成 ●反対 ー除斥 ×棄権 空白は欠席

議案名	議決結果	遠山健太郎	東初子	上村哲也	牧浦秀俊	竹之内剛	服部公英	富木つや子	康村昌史	木内利雄	石丸典子	東充洋	吉中隆昭
令和2年度上牧町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告	報告のため採決はしない											
令和2年度上牧町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告	報告のため採決はしない											
令和2年度上牧町水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告	報告のため採決はしない											
上牧町附属機関設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に 加わりません
上牧町営住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町営墓地の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度上牧町一般会計補正予算(第3回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度上牧町下水道事業特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度上牧町水道事業会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
不燃ごみ等中継施設建設工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

あなたの声を町政に！

一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会日よりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。そのため記事により一部表現が異なる場合がありますがご了承ください。

遠山健太郎	上牧町の宝「子どもたち」を取り巻く環境について	
牧浦 秀俊	1. 上牧町第8期介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画について 2. ICT教育の進捗状況について	
あずま初子	1. 3歳児健康診査について 2. 上牧町への移住定住の促進について	
石丸 典子	1. 男女共同参画、ジェンダー平等について 3. 公務員のワクチン休暇について	2. 難聴者支援について 4. 滝川水辺周辺整備事業について
康村 昌史	1. 安全な通学路の確保について 3. 災害に強いまちづくりについて	2. 独居老人等の見守り活動について
服部 公英	1. 新型コロナウイルス感染について 3. 住宅環境整備について	2. 都市計画道路について
富木つや子	1. コロナ禍の中、誰一人取り残さない取り組みについて 2. 上牧町個別施設計画について	
木内 利雄	1. 住みよい福祉のまちづくりについて 3. 学校の制服について	2. 女性職員の活躍促進について
ひがし充洋	1. 新型コロナウイルスワクチン接種について 3. 上牧町個別施設計画について	2. 学校教育について



議会・委員会のYoutube配信について

議会は公開が原則です。

議会の傍聴は、町民を代表する議員が、公の立場で町の仕事について審議や評決を行う様子を実際に見聞きすることができ、住民の意思がいかにか反映されているかを知ることができ、大変有意義なことです。

上牧町では、議場や委員会室に傍聴に行けなくとも、ホームページ上のYoutubeで、議会のライブ中継、そして録画中継で、審議の内容を確認することができます。

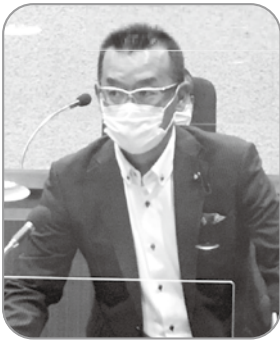
上牧町議会は町民の皆様にも身近で開かれた議会を目指します。

←上牧町ホームページの全体です。



右側にあるこちらをクリックしてください。

今こそコロナ禍で頑張る
子どもたちのために



遠山 健太郎

上牧町の宝の
子どもたちにエールを

問 集団接種という手法は、集団免疫を作るという観点から有効であるというのは周知の事実ですが、ワクチン接種を望まない方に対しての接種の強要はあってはならないですし、接種しない方への差別的な対応は論外だと思います。上牧町で今後、教職員や生徒児童に対する集団接種を検討されるときが来た際には、最優先に「ワクチン接種を望まない方への配慮、対策」を検討の上、実施して頂きたいと思いますがいかがでしょうか。

答 ご指摘の通りだと思う。接種を希望しない方々への不当な扱いはあってはならないと思っているので、そのようなことのないよう対策をしていきたい。

問 では次に、通常実施されるべき学校園行事で、今年度中止、あるいは内容を大幅に変更する行事があると思いますが、各々についてしっかりと基準や大義があり説明できる状態になっていますか。

答 基本的に実情に即した形での中止や延期を検討している。現時点で個別具体的な保護者からの意見聴取は実施をしていないが、教職員を通じて生徒児童の意見も聞いている。

問 第8期介護保険事業計画にコロナ感染症がどの程度影響するのか。

答 前年度はコロナ感染症の影響で各種事業が中止となった。今年度は、コロナ感染症対策をしながら事業ができるように、また、介護サービスは必要であり、途切れることのないようにしっかりすすめる。

問 上牧町の人口規模、構造の変化を背景として介護保険制度を含めた社会保障制度全体の安定的・持続的運営が危惧されているが、2025年団塊の世代が75歳となる将来を見据えた対応や考え方は。

答 第8期では、本町は医療・介護・そして介護予防・生活支援サービスを切れ目なく提供し、高齢者の地域を支援する「地域包括ケアシステム」の構築を図る。

問 それ以外の対応は何を目指すのか。

答 上牧町で暮らすすべての人々が一人一人の暮らしと生きがいを共に創り地域共生社会の実現というところを目指す。



第8期介護保険事業・
高齢者保健福祉について



福祉・介護を
どう考える

牧浦 秀俊

3歳児検診における視力検査の実施について

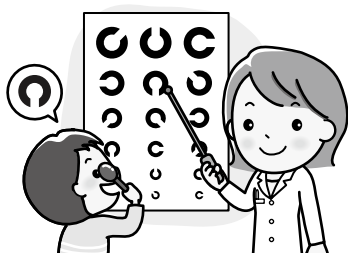


あずま 初子

「見る力」が発達するこの時期に！

問 3歳児検診における視力検査は、近視や遠視などの視覚異常の早期発見、早期の治療が視力向上につながる大切な機会です。「日本小児眼科学会」では、従来の視力検査に加えてフォトスクリーナー(生後6ヶ月から成人まで使用でき、両眼のスクリーニングが数秒でできる屈折検査機器)等を用いた屈折検査の実施を推奨されています。受診者の負担も少なく、結果は自動的に数値で示され、スクリーニング成功率は97%とされています。視力検査の有効性を高めるため、従来の視力検査と併用して導入のお考えをお伺いします。

答 日本小児眼科学会等の推奨もあり、フォトスクリーナーを導入し始めている自治体もあると認識しているが、現在の健診体制や医療機関・眼科との連携整備等も必要となるため、今後、機器を導入している先進自治体の事例などを研究しながら検討していく。



問 町の滝川水辺周辺整備事業は、平成30年(2018年)から令和4年までの5年計画です。

「虹の湯」西側遊歩道から滝川へ降りるイメージ図は、昨年8月1日号の議会だよりで表紙に活用しました。計画では水と親しむ場所ですが、増水して危険な時期は6月～4カ月以上です。子どもが川で遊んでいる通報もあり心配です。町の管理と安全対策は。

答 下流に風船ダムがあり、現在、農業用水で水が増えています。教育委員会として学校で児童・生徒にも注意の喚起をさせていただいており、現地には「注意」の看板を設置しています。

県の事業として、水が引く10月にスロープと階段が水につからないようかさ上げ工事と、川に入るところに防護柵と扉が設置されます。

問 危険が増す増水時期についての説明板の設置を提案します。

答 検討します。



滝川「親水護岸工事」の安全対策を



石丸 典子

増水期の警告・注意板を

安全な通学路の確保について



康村 昌史

六花前の交差点が危険すぎる

問 服部記念病院前から服部台に抜ける町道濁・明星線沿いにデイサービス六花がある。その前の交差点は、上小の通学路で安全の確保が図られているが、猛スピードで走る車が多く非常に危険との指摘が上小の保護者からある。町当局はどのように対応するのか。

答 この交差点は、危険箇所だと認識している。ドライバーの注意喚起のために交差点内を「カラー舗装化」や車止めを設置し安全対策に取り組んでいる。また自治会、PTA等の方々に通学路付近に立哨していただいているし、県交通安全協会とPTAの協力で、横断旗の設置やストップマーク足型のシールを貼っていただいた。この道路は、令和3年度に改良工事を実施し、令和4年度の開通を予定しているため交通量の増加も予想される。子どもや高齢者等の安全確保ため、各関係機関とも連携を図り安全対策に努める。

併せて西和警察に対しても押しボタン式の信号機説置の要望をしていく。



問 80歳以上の方の現在の状況はどのようになっていますか

答 直近の数字では2271人です。全員で2359人ですので96.3%でほぼ全員の方に接種をして頂きました。

問 65歳以上の方については

答 6月中旬より1日の接種人数を増やして7月末には完了する予定になっております。

問 基礎疾患のある方については

答 接種券を7月中旬頃をめどに16歳までの方に送ります。その中に基礎疾患のある方についての案内をしています。

問 65歳以下の方については

答 接種券を7月中旬頃をめどに16歳までの方に送ります。大規模接種会場で接種希望の方は、接種券が必要になりますので問い合わせ頂ければ発行しています。

問 64歳から60歳までの方については

答 この年代の方については約1200人おられます。初めての試みで予約を受けずにはがきにてご返事をしていただき、コールセンターから電話で予約を調整させていただきます。

新型コロナウイルス感染について



服部 公英

ワクチン接種の今後の予定は

コロナ禍のなか誰一人
取り残さないために



富木 つや子

生活が厳しい人に
寄り添う支援を

問 長期化するコロナ禍の影響により、生活困窮者や社会的孤立等が増えています。はじめに「新型コロナウイルス感染症生活困窮者支援金」の対応について伺う。

答 これまでの総合支援資金の貸し付けを受けた方が、就労や生活保護の受給に結びついていない生活困窮世帯への自立支援である。就職活動などの条件が含まれる。本町としては、おそらく56名の方が対象になると認識している。実施主体や申請等の詳細は、現時点では未定の状態であるが、中和福祉事務所か奈良県中和・吉野生活自立サポートセンターのどちらかを想定している。連携して準備を進める。

問 次に経済的な理由などで5人に1人の若者が生理用品を買うのに苦労したとの調査報告がされている。いわゆる「生理の貧困」が社会問題となっているが本町の認識と支援は。

答 生活が困窮している女子大生が生理用品購入のための経費を切り詰めているという報道がなされていた事を記憶している。本町においても防災の備蓄用品を活用して実施しており、一般女性を対象に役場庁舎の総合案内、2000年会館1階の福祉課及び2階の社会福祉協議会にて生理用品を配布している。利用状況は17セットである。

問 中学生の制服について伺う。近年、全国的にズボンかスカートかを選べるジェンダーレスな制服に変更する学校が増加している。背景にあるのは心と体の性が一致しないトランスジェンダーの生徒への配慮である。

岡山市の制服メーカーが2019年度に納品した中高生の制服のうち、女子生徒にズボンを導入した学校は450校で、2014年度と比べ約76%増と公表している。また、利便性や防寒対策を主な理由に女子のズボンを導入する学校もある。そこで、教育長の見解を伺う。

答 ジェンダーレスな制服を採用している学校が増えているのは事実である。また2003年に『性同一性障がい者の性別の取扱いの特例に関する法律』が制定され、学校における児童生徒への支援とその対応が求められるようになってきた。

制服の見直し等に関しては学校長の裁量権が大きいところである。よって、学校長と教育委員会がタイアップして考えていきたい。また、現在進めている学校適正化を目的に前向きに考えていく。

学校の制服
「ズボンor スカート」



ジェンダーレスな
制服・増加

木内 利雄

上牧町個別施設計画書の内容について



ひがし 充洋

安心して集える
施設の充実を求める

問 上牧町個別施設計画における①推進体制②施設類型③個別施設の状態④今後の方向性について説明を求める。

答 施設類型の在り方については、①計画的保全による長寿命化の推進で定期的な点検等で計画保全を行っていく。②一施設の多機能化や集約化を推進し、真に必要な場合を除き新築は行わず施設の長寿命化と同種施設がある場合は、統合を検討する。③町民のニーズ多様化に対応し、防災機能やバリアフリー化の推進、環境に配慮して今後の施設の在り方を検討する。④地域の施設の特性を考慮し、マネジメントを推進しながら、県や近隣市町村と連携を図っていく。

個別施設の状態については、点検や診断で得られた個別施設の状態を現状維持、長寿命化施設更新、民間活用、転用、集約化、除去、譲渡方向性を定め施設に沿った判断を行った。

問 この計画書には町民にとって重大な内容が含まれている。計画策定に住民が参加していないのはなぜか。

答 今回の計画書は、町の方針をまとめたものであり、今後住民のみなさんと十分な話し合い等を行ってまいります。あくまで計画としてご了承願います。

議会の感染症対策について

入室前には必ず検温と手指の消毒を実施しています！



飛沫防止のためアクリル板を設置し、審議は着座で行っています！



総務建設委員会



総務建設委員会では、上牧町議会委員会条例に基づき、本会議で付託を受けた議案、一般会計の補正予算や、議会の議決に付するべき契約及び財産の取得又は、処分、税条例の改正に関する条例などについて審議します。

町民皆様の大切な税金が福祉の向上に公平に計上されているのか、請負契約の締結が公平に行われるか、税条例の改正等の目的は何かを明らかにする為に目を光らせる所存であります。委員は6名で構成されています。

総務建設委員会委員長 牧浦 秀俊

文教厚生委員会



文教厚生委員会では、上牧町議会委員会条例に基づき本会議で付託を受けた議案、主に社会福祉、保健衛生、教育、上下水道、生活環境、その他文教厚生に関することを審議しています。

現在社会問題となっている少子高齢化や保健医療、そして子育て支援や教育環境の充実等住民の皆様の暮らしに密接に関係する多くの議案を審議します。暮らしやすいまちづくりのために、住民の目線に立ち福祉の充実に努めてまいります。

文教厚生委員会委員長 富木 つや子

次回の定例会は 9月3日開催予定

- ・第3回上牧町議会定例会
令和3年9月3日(金)
午前10時から
- ・議会運営委員会
令和3年9月1日(水)
午前10時から

編集後記

お問い合わせ ☎ 0745-76-1001
fax 0745-76-1003

▼2021年7月23日より1年延期されていた平和の祭典である東京オリンピックが開催されています。日本列島を巡り会場に灯された聖火は私達を勇気づけてくれています▼今月より16歳～64歳の方のワクチンの予防接種が予定されています▼私達上牧町議会議員もコロナ禍が収束に向かうことを願い、安心できるまちづくりを考えて行きたいと思います。

広報委員会
委員長 竹之内 剛
副委員長 あずま初子
委員 遠山健太郎
委員 上村 哲也
委員 牧浦 秀俊
委員 康村 昌史
委員 石丸 典子